

日本赤十字九州国際看護大学「キャンパスでの新しい生活様式」

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための基本的な対策として、本学キャンパスでの「新しい生活様式」を作成しました。状況・場面ごとの具体的な対応は、「新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止に関する基本的な対策」を確認ください。

1 基本的感染対策

- 身体的距離の確保
- マスクの着用
- 手洗い

2 学生生活の基本的な生活様式

- まめな手洗い・消毒
- 3つの密（密集・密接・密閉）の回避
- 咳エチケット
- こまめな換気
- 毎朝の体温測定・健康チェック 発熱・風邪症状がある場合は無理せず自宅療養

3 学生生活の各場面別の生活様式

(1) 通学

- 混雑時間帯を避ける
- バス・電車内では私語をしない
- 到着したら手洗い

(2) 授業

- 3つの密の回避・換気
- ドアノブ・机等よく触れる場所はこまめに消毒

(3) 休憩

- 3つの密の回避・換気
- 対面での会話は距離とマスク

(4) 食事

- 売店・レストランでは距離を確保
- 横並びで着席
- 私語はしない

(5) 学内施設の利用

- 距離の確保は目印を活用
- 券売機・カウンター等共有物はこまめに消毒
- 図書館ではこまめに消毒
- 図書・PCの利用は指定方法で
- 事務手続きは混雑時間帯を避ける

(6) AA等教員との面談

- 事前予約しオンラインで
- 対面の際は広い場所で距離とマスク

(7) 課外活動

- 活動再開は指定時期に
- 打ち合わせはオンライン
- 飲食・宿泊はしない

4 教職員のワーク・スタイル

- 時差出勤や在宅勤務
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン
- 対面での打ち合わせは距離とマスク・こまめな換気